

秋を飛び越えたように寒くなりました。でも園庭の木立を見れば、秋から冬へと移行行く季節の変化を十分に楽しめます。今年も10個を超える柿が実り、干し柿が出来上がりました。先日、たしない干し柿の一片を子どもたちいただきました。ほんとに甘くて、上品な味にびっくりです。カニムカシというお話がありますが、そのお話のようにすすく大きくなっていっぱい実をつけてほしいと願うのですが、むなしい願いですね。

さて、育児担当制システムのことを続けます。たんぽぽではどの子も二歳の誕生日を迎えます。ハイハイして、ようやくつかまり立ちをしていた1歳のころを思い出せば、ずいぶんと成長し、もう赤ちゃんとは言えませんね。立って歩けるようになると、視界も開け、探索行動も広い範囲となります。イヤイヤと自己主張もするようになって。心も体も随分と大きくなったのです。

この自己主張にも変化があります。〇〇が欲しいことを泣いたりお母さんの手を引っ張ったりしながら、身体で主張していたのですが、「〇〇が欲しい」と言葉で表現するようになります。〇〇が欲しいと求める根底には〇〇を手に入れた至福の自分が予測できているのです。

この自我の主張をもって「前期幼児教育」ともいべき歩みが始まっているのです。

「ボクが」「ワタシが」という欲求が成長の姿なのですが、それには「静かにしよう」という大人社会の約束や規範などは一切通じないので大人はどのように接すればよいのかわからずお手上げ状態になってしまいます。

強烈な自己主張ですから、こどもが「イヤ」と言えばやらなくてもいいよと言って、「欲しい」といえば、良いよ良いよと与える。紆余曲折があって結局はこどもの言いなりになったり、或いは交渉が決裂してしまったり。いろいろありますね。でも実はその紆余曲折が大切なのです。それは「いつものことだから」と適当に受け流すのではなく、「受け止める」ということです。「イヤ」の中身、「シタイ」の中身。それをことばで聞きなおし、確認するということですね。

こどもの声より小さな声でゆっくり語りかけるのですが、結構難しいですね。

でも、のれんに腕押し対応でなく受け止めてくれる。これは意思が通じ合うということです。

「わかってくれた」という、その心地よさをいっぱい体験することが必要です。

1歳クラスのたんぽぽや2歳児クラスのすみれの担任、そして乳児フリーの2人のスタッフはそのことに多くの時間を費やします。対話するのですね。

「ワタシ」という自我の芽生えは心の成長です。対話を重ね、やりたいこと、嫌なこととぶつかりながら少しずつ成長していきます。

この成長には、しっかりした体の成長が伴わなくてはなりません。食事、排泄、睡眠、いわゆる育児の安定ですね。20人、あるいは24人の子を4人の大人で見ていることは可能ですが、一人ひとりの欲求や個人的な課題をしっかり見守ってとなると、いったいどの子をだれが見守るのかということになりますね。

その子の育児の部分を一人的保育者が担当することはとても重要なことだと認識していますし、それを育児担当制というシステムで行っているのです。

「ワタシ」という自我の芽生えは、やがて「ワタシたち」という第二の自我を生みます。それは一人遊びから二人遊びへ、さらに3人遊びへとあそびの変化にも見て取れます。子どもたちは「社会」という「ワタシ」を取り巻く大きな世界へデビューするのです。上手にデビューできてくれば、少しづつ舞台に上がっていく子もいます。

それは一人ひとりの個性です。そして最初の自我も第二の自我も、自我の育ちは個性とともにあるのです。自我が育つとき、個性がひかかり、個性がつかずき、個性がいたずらします。

私たちの驚きや困惑はそのような子どもの成長に出会っている証拠なのでしょう。



11月になり、葉っぱの色が赤や黄色へと色付き始めましたね。インフルエンザなど、冬に多い感染症が流行る季節になりました。予防接種をしたからと安心しすぎず、手洗い・うがいを徹底し、規則正しい生活を送るように心がけて予防しましょう。



11月8日は「いい歯の」日

健康な歯を保つためには、歯みがきはとても大切です。甘い物＝虫歯ではなく、ダラダラ食べるのが一番危険です。食べたらずをみがく！を基本に、1日1回はお子さまの歯をみてあげましょう。



健康な歯を保つためには、歯みがきはとても大切です。甘い物＝虫歯ではなく、ダラダラ食べるのが一番危険です。食べたらずをみがく！を基本に、1日1回はお子さまの歯をみてあげましょう。

こんな環境が虫歯になりやすい！

- ・冷蔵庫にいつもジュースや乳酸飲料を入れている
- ・おやつは歯に付きやすいスナック菓子などが多い
- ・乳歯の虫歯は生えかわるからと放置している
- ・治療すれば虫歯は治ると思って、予防をしなかったり、子どもが嫌がると歯みがきを怠ってしまう
- ・フッ素を塗れば虫歯にならないと思っている
- ・仕上げみがきをしていない
- ・歯の検診をしない
- ・食事の時間を決めない
- ・子どもの言うままにお菓子を買って与える
- ・電車や車などに乗る時、おとなしくさせるために甘い物を持たせる



ボランティアで活動されている人形劇団ご紹介

2日の人形劇公演は岐阜県民文化祭の一環として行われます。上演するのは「エプロン座」の皆さん。岐阜人形劇センター加盟のアマチュア劇団です。よろしくお願いします。そしてありがとうございます。

- 2日 人形劇 エプロン座
- 5日 遠足 ゆり・すみれ
- 8日 サッカー教室
- 11日 内科健診
- 11日～12日 発育測定
- 16日 遠足 さくら・つくし
- 18日 遠足 ふじ・たんぽぽ
- 25日 歯科検診
- 24日 避難訓練

朝園庭で0歳から2歳までの子どもたちが遊んでいます。強い日差しに帽子の着用を勧めています。その帽子のチェックをお願いします。ゆるんだあごひもは付け替え、細紐はゴムにしてください。危険防止のためにご協力お願いいたします。

11月の予定

新型コロナの感染状況などで中止することもあります。

11月4日 異文化交流